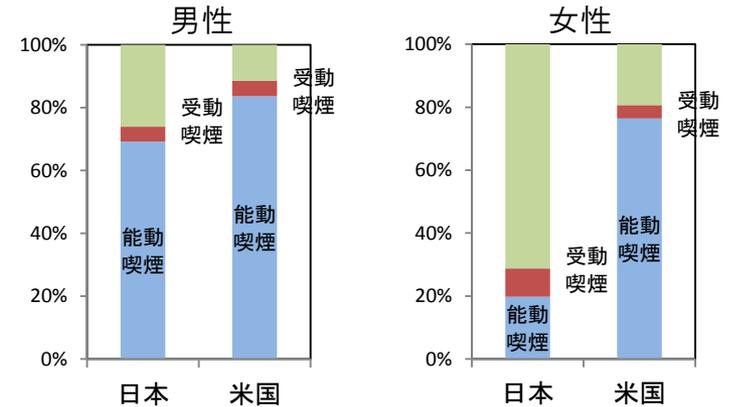


日本では受動喫煙が原因で年間1万5千人が死亡⁴

国立がん研究センターがん対策情報センター 片野田耕太

背景と方法

- 受動喫煙とは、他人のたばこの煙を吸うこと
- 健康への影響について、科学的な証拠が確立している¹
- 世界では受動喫煙が原因で年間60万人が死亡していると推計²
- 日本でも同様の推計を試みた
- 肺がん、虚血性心疾患、脳卒中、乳幼児突然死症候群(SIDS)
- 受動喫煙曝露割合(2000年前後)と、受動喫煙による疾患リスクの増加の程度(相対リスク)から、その疾患の何%が受動喫煙によるかを計算^{3,4}=人口寄与危険割合
- その割合を2014年の死亡数に乗じる



男性: 4,523人

女性: 10,434人

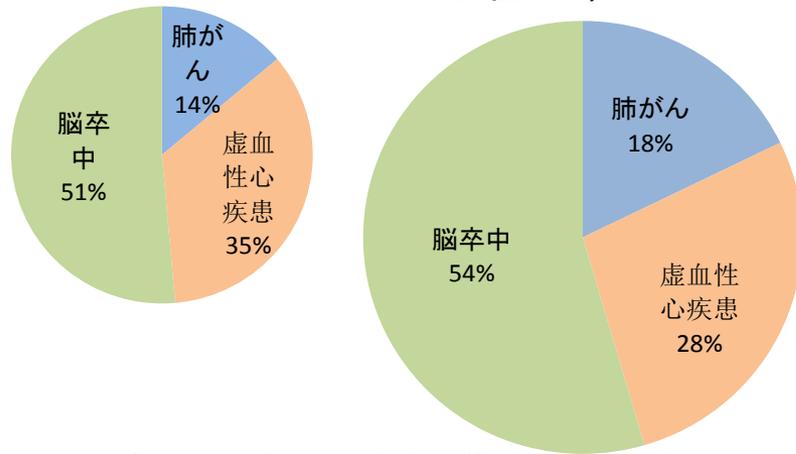


図1. 受動喫煙による年間死亡数推計値

肺がん2,484人、虚血性心疾患4,459人、脳卒中8,014人、乳幼児突然死症候群73人 合計で約1万5千人

1. The health consequences of smoking - 50 years of progress. U.S. Department of Health and Human Services, Centers for Disease Control and Prevention (CDC)
 2. Lancet 2011; 377: 139-46
 3. 厚生省の指標 2010; 57: 14-20
 4. 厚生労働科学研究費補助金循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策総合研究事業「たばこ対策の健康影響および経済影響の包括的評価に関する研究」平成27年度報告書
 5. 文献4および米国CDC (http://www.cdc.gov/tobacco/data_statistics/fact_sheets/health_effects/tobacco_related_mortality/)より
 6. WHO Report on the Global Tobacco Epidemic, 2015
 7. Circulation 2012; 126: 2177-83



図3. 公共の場所を法律で屋内全面禁煙にしている国(49か国)⁶

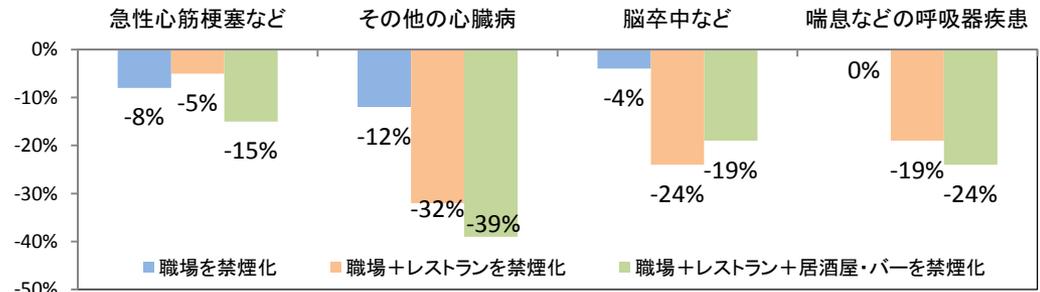


図4. 受動喫煙防止の法律施行後の疾患の減少率⁷